

## 丹波篠山市立西紀中学校 学習や生活に関する学力向上プラン【1年生】

### 【丹波篠山市学力・生活習慣状況調査結果の概要】

#### ○本校1年生の全体的な学習・生活状況

##### 生活

どの設問項目においても、肯定的な回答をしている生徒がたいへん多く、全国平均と比べて、おおむね良好な結果が見られました。特によかった項目を3つあげると、「対話・話し合い」、「いじめのサイン」、「学習習慣」でした。「対話・話し合い」の具体的な内容は、「学校の授業では、となり同士やグループで話し合ったり、討論したりすることがある」、「学校の授業では、友だちと教え合う時間がある」、「グループで話し合う授業は楽しい」で、肯定率が高い状態で、全国平均をかなり上回っています。

##### 国語

全体の正答率が目標値と同程度でした。観点別に正答率を見ると、「思考・判断・表現」が目標値を上回った一方、「主体的に学習に取り組む態度」が目標値を下回る結果となりました。

##### 数学

全体の正答率が目標値と同程度でした。観点別に正答率を見ると、「知識・技能」が目標値を上回った一方、「主体的に学習に取り組む態度」が目標値を下回る結果となりました。

#### ○本校1年生の課題と今後の取り組み

##### 生活

全てのカテゴリーにおいて全国平均を上回っていました。今後の向上が期待できるのは「感動体験」に関する項目です。具体的には、「これまでの人生で、心から感動したことがありますか。(小説、映画、ドラマ、マンガ、体験、音楽、芸術、スポーツ、など)」という質問に6分の1ほどの生徒が、「ない」と答えています。普段の学校生活や部活動、行事等を通して、学級の団結や絆を深める体験、そのふりかえりを大切に、自分自身の成長を実感できる取り組みを充実させ、感動を生徒同士が共有できる学級風土を養っていきます。

##### 国語

「活用」の分野では目標値に達しています。「基礎」の分野で、目標値と全国の平均正答率を下回り、課題が見られました。特に「漢字の読み」と「文章を書く」項目に課題があり、「漢字」の学習に関しては、学校生活において、自分の考えをまとめたり振り返りをしたりする際に、使用頻度の高い漢字をいくつか示すなど、学習した漢字を使う機会を意識的に設定します。「文章を書く」に関しては、資料から読み取ったことを踏まえつつ自分の考えの理由を書く場合は、まず、適切な根拠とはどのようなものであるのかについて考えるよう指導していきます。

##### 数学

知識・技能の観点では、目標値をやや上回る結果でした。思考・判断・表現の観点では目標値より下回る結果でした。基本的な知識・技能の定着は図れていますが、筋道を立てて考えたり、学んだ知識や技能を活用したりすることが課題です。今後は、数学的思考を要する問いを投げかけ、互いの考えを共有する場面を多く取り入れていきたいと考えています。

## ○保護者・校区のみなさまへ

日頃から西紀中学校の教育活動に関して、厚いご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。調査結果を分析すると、様々なことが見えてまいりました。

「学校の規則や、クラスで話し合って決めたことを、守っていますか。」「公共の場所や乗り物の中では、人にめいわくをかけないように気をつけていますか。」「近所の人に会ったときは、あいさつをしていますか。」の質問に対して肯定的な回答が多いことから、西紀中学校の1年生は規範意識が高く、日ごろから自分で考えて行動しようと試みていることが分かりました。

また、友だちに支えられている意識が高く、お互いに支え合える関係づくりができています。今後も、「つらいことや困ったことがあったとき」に自分から周りの人を頼ってよいことを伝え、さらに豊かな人間関係の構築に努めていきたいと考えています。今後は、「感動体験」の充実を図り、成功体験を積むことで自己肯定感を育て、さらなる成長につなげていきたいと考えています。保護者の方の学校行事への参加など、今後ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

生活習慣においては、「自力で起床する」「睡眠時間の確保」が課題として挙げられます。原因としては、夜遅くまでスマホやタブレット等の情報機器、SNS を利用していることが考えられます。SNS の使い方や時間につきまして、学校でも指導を継続しますが、家庭でもルールづくりや、ルールの再確認をよろしくお願いいたします。

結びに、地域・学校・家庭に関する3つの調査項目の結果を挙げさせていただきます。

「社会参画」の項目では、「小さい子や、お年寄りが困っているときは、まよわず手助けしていますか。」「お祭りやボランティア活動など、地域の行事に参加していますか。」に対して肯定的な回答がほとんどでした。自分が住んでいる地域に誇りを持ち、地域活動の担い手としての意識が高まりつつあることが分かります。普段から温かく見守ってくださりありがとうございます。

次に「先生の支え」の項目では、「自分なりにがんばったことを、先生が認めてくれて、うれしかったことがありますか。」「先生はクラスみんなのことを、ほめたり、はげましたりしてくれますか。」「あなたの気持ちを分かろうとしてくれる先生がいますか。」の質問に肯定的な回答が多く、生徒と教師が信頼し合える環境づくりができています。今後も丁寧な指導と関係づくりに努めてまいります。

最後に「家族の支え」の項目では、「家族はかけがえのない存在と思う」、「家の人は気持ちをわかってくれている」、「家は心の安らぐ場所だ」と回答している生徒が大多数で、「家族の支え」を感じていることが分かります。子どもたちにとって成長を見届けてくれる保護者の方の存在は大きく、その支えのおかげで様々なことに前向きに取り組んでいます。もし、お困りのことや相談事があればお気軽にお声がけください。

今後も家庭・地域・学校が協力して生徒の健やかな成長を見守ることができる環境を築き上げていきたいと思っております。これからもどうぞよろしくお願いいたします。